

補 增
江戸名所
一

特別
ル 4
3698
1



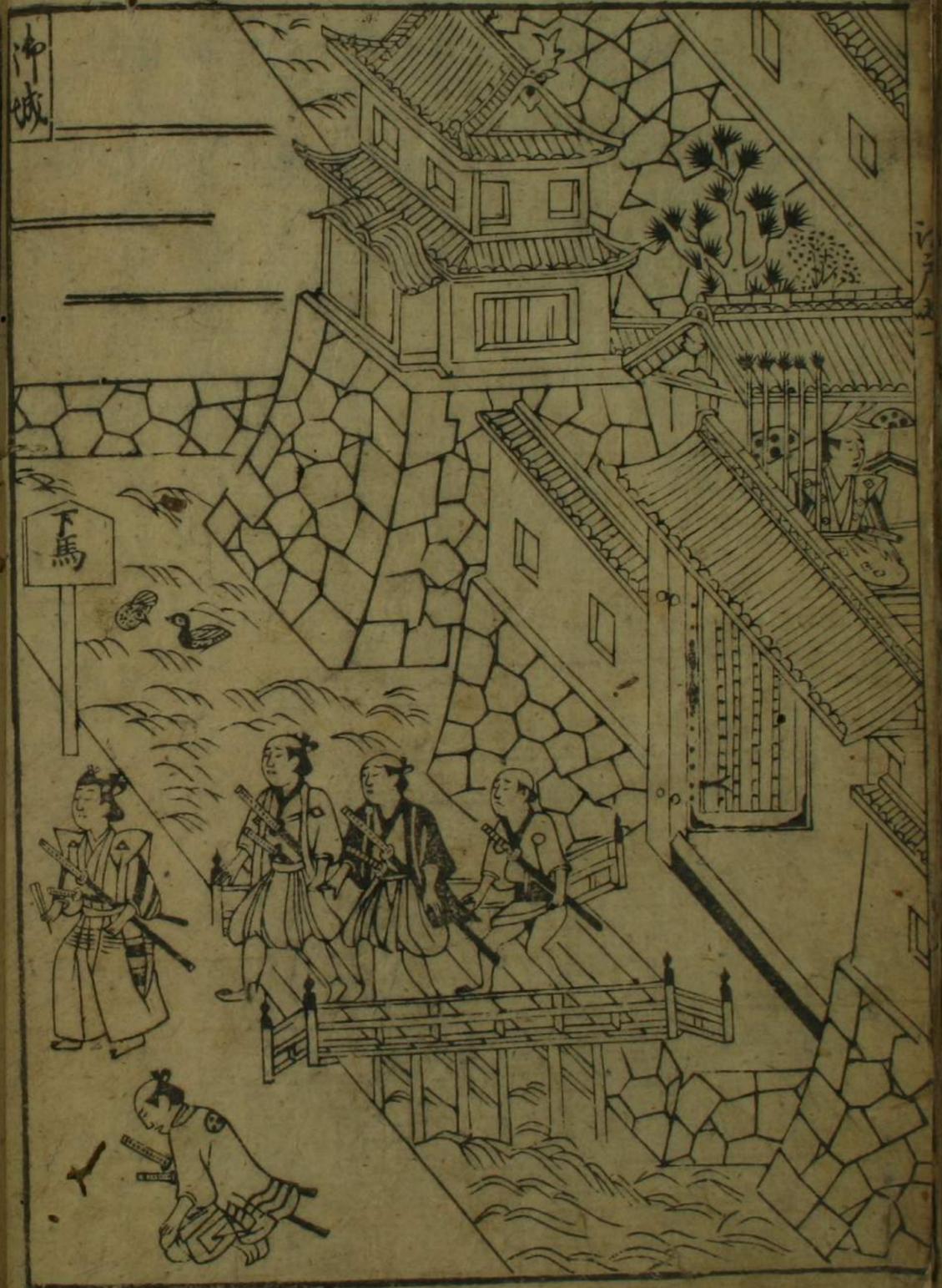
門 4
號 3698
卷 1

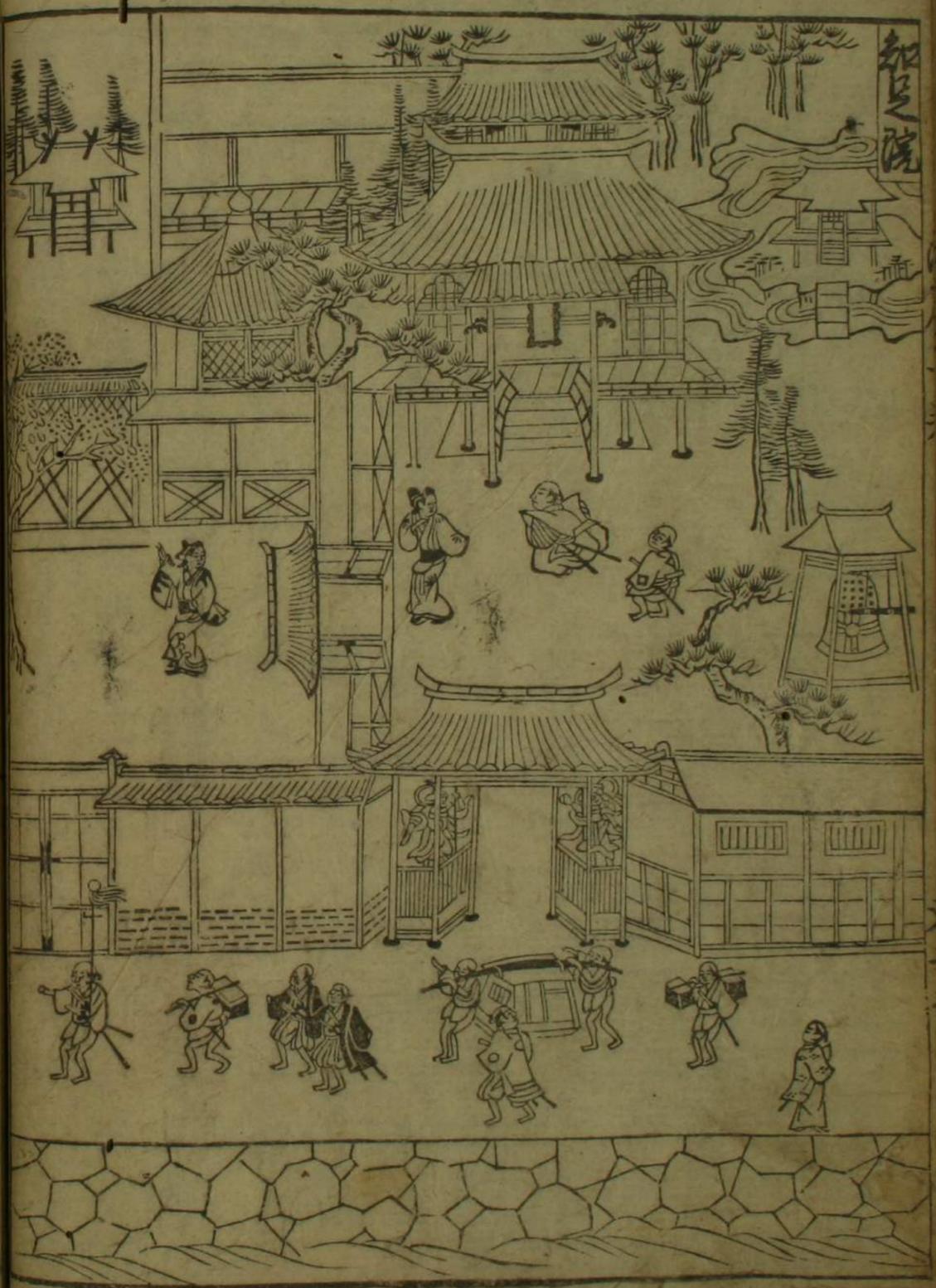
港補の序

夫のそ あり 沖代乃くあり 小倉の竟 蘇本朝れらん
天曆の 管代とトセ 今此代ありとも 海さ ままとい
海乃あり 志はくゆく 吹風枝とあり 孫國 留民を
あり 武を家よりとあり 海入 干戈 怒 治て 控も
沖代を 守備 守備 守備 守備 守備 守備 守備 守備 守備 守備
納の 業といふあり 工高は 是を 此 和 佐 賣 賣 是 販 大
あふ 依 實 といふあり おのが 志 志 乃 極 あり あり あり
唐 あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり
見らて おい あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり
かして 流の といふあり 乃く あり あり あり あり あり あり あり
とく あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり



早稲田 大學 図書館
No. 25.4.12
蔵 本





知是院

毎朝寺坊とて是をいそそのし西園東園乃大なる所へおりては
 ややうしにいとてあまのまはれはるあまふとて奇き事
 とのふくし西門乃卯梳町を所目也相言ゆら兵服橋より
 おもむ右の方よ船橋乃西つまも橋の西門山下所乃昨
 日つ上橋と通をて幸橋の西門永代橋と虎乃西門をわらま
 板本坂と乃やを通化よけそまされと赤坂の西門也是より
 なるゆ紀伊金地とのちりて上橋を宮の音乃西門をさうらふ
 梳町十所目卯日十一所目也梳町はゆら一音乃西門半田
 乃西門小石川の西つしゆく西橋ふつとめがらゆら橋あり
 橋前遠橋乃西門也るをゆきて和泉橋おほし橋橋あり
 西門也是とめく内和乃西門を見ぬらうとらうら
 卯日
 日本橋より小乃町

卯日

日本橋より小乃町

卯日



とて中越ハ新橋と南橋馬所之所也。於合七所よりそ
中越よりと東の方。目多とてゆへハ常乃きく家前と
新所不喜所。いぞく橋の向ひかやと所あり山王は
西よりとて所。所方日心乃河ありとやとてとて
こゝの川。ハ本村本所七所とてとてとてとて
左内所とやわとん平松所の松枝と。とんめやはん
服所新所。西にハとて橋。新道とてとて南大正所。新所
まを中町。川流石所とてゆへと所とてとてとてとて
とてとてとてとて。南乃とてとてとてとてとてとて
下中と町と新所と。入とてとてとてとてとてとて
へゆと。南まきと新所と。とてとてとてとてとてとて
て新所。新所と。とてとてとてとてとてとてとてとて

南乃家へいあて所。あ乃とてとてとてとてとてとて
と。新所とてとてとてとてとてとてとてとてとて
のどとてとてとてとてとてとてとてとてとてとて
とてとてとてとてとてとてとてとてとてとてとて
とてとてとてとてとてとてとてとてとてとてとて
とてとてとてとてとてとてとてとてとてとてとて

新七

新橋より新橋と乃所
相系橋と打橋。南乃方ハ由新あり所。口所也。尾張町
新所と。行川所へありと。新橋のくしはめ也。相系橋乃
ひしに。今六町をあり所。橋をとりて八所。南小正所
づ。打とゆへとてとてとてとてとてとてとてとて
之所也。室めく新松所と。や。新ありと。たぬや橋と所あり
と。とてとてとてとてとてとてとてとてとてとて

